

ひなまつり



さくらやま

3月になり暖かい日が増えるようになりました。南山の郷ではこれからの桜の季節に向け、外出の計画がたくさん予定されています。



暖かい日が増えたといっても、まだまだ冷える日もあり、ご利用者のなかには体調を崩される方も出てきております。これからの行事を楽しめるよう、風邪を流行らせぬように、ご利用者の手洗いや口腔ケアのお手伝い、施設内の換気等を続けて行きます。また、職員についても感染予防の対策を徹底してまいりますので、皆様も南山の郷を訪れる際には玄関でのマスクの着用、手指の消毒にご協力下さい。



先月の行事



冬の恒例行事食、みぞちゃんご鍋を皆さん一緒に作り楽しみました。

職員に取り分けの指示をされたり、職員も食べるように誘ったり普段の食事時とは違う鍋奉行っぷりを発揮されるご利用者様も居られました。

皆さんそれぞれの食卓で鍋を囲み、体を温めました。



「キンプル劇団」のボランティア慰問行事がありました。懐メロや寸劇などを施設の皆さん全体で楽しみました。

名古屋で有名なリサイクルショップの会長さんが始めた劇団で各老人施設の慰問を行われているそうです。

皆さんとても楽しまれていたのでまたお願いしたいと思います。

キンプル劇団の皆様ありがとうございました。

